

様式 1

研 修 (研 究) 報 告 書

令和 5 年 9 月 1 日

玉名市議会

議 長 近松恵美子 様

氏名 山下桂造



下記のとおり、参加しましたので報告します。

参 加 議 員	山下桂造		
日 時	令和 5 年 8 月 1 7 日 (木) 12 時 30 分～令和 5 年 8 月 1 8 日 (金) 15 時 15 分		
場 所	全国市町村国際文化研修所	参加者数	1 名
研修(研究)事項	自治体予算を考える		
概要及び所見	概要 ・自治体予算の原則 ・歳入予算の基礎とチェックポイント ・歳出予算の基礎とチェックポイント ・財政診断 ・地方公会計の活用 所見 書籍から情報を得ていたが、今回の研修で配布された資料はわかりやすくまとめられていて助かっている。議会は予算について審議するとあるが、議員として審議するための知識の不足を私は自分自身考えている。市民の代表として予算についてしっかりと議論ができるように自分を高めていく決意である。 10 年後 20 年後の玉名市についての責任が今の私たち議員にはあるということも認識した。		

様式 2

先進地（現地）調査報告書

令和 5 年 4 月 1 7 日

玉名市議会

議 長

近松恵美子 様

氏名 山下桂造

下記のとおり、先進地（現地）調査をおこないましたので報告します。

調 査 議 員	山下桂造		
日 時	令和 5 年 4 月 17 日 午前 10 時 ～ 午後 1 時		
調 査 先	熊本県議会図書室 熊本市議会図書室	自動車使用に 係る走行距離	0 k m
研修(研究)事項	熊本県議会図書室熊本市議会図書室の雑誌及び蔵書調査		
調査先面会者	熊本県議会図書室司書 熊本市議会図書室司書		
概要及び所見	議会地方自治法第 100 条第 19 項に「議会は、議員の調査研究に資するため、図書室を附置し前二項の規定により送付を受けた官報、公報及び刊行物を保管して置かなければならない。」と、ある。本市の図書室にも官報・広報・刊行物はおいてあると考えるが、議員の調査研究に資するために資料はほとんどないに等しいものである。他の自治体の図書室について知ることによりどのようなものが必要かを検討する為に上記の図書室を訪問してみた。どちらの図書室も司書がおり、調査研究のサポートをしている。議員や行政向けの雑誌をどのくらい定期購読しているか、調べて見た。熊本県議会図書室には 37 種類、熊本市図書室には 12 種類の雑誌があった。そのうち共通する雑誌は日経グローバル、Dfile、熊本経済、ガバナンス、自治実務セミナー、MAMOR、毎日フォーラムの 7 種類だった。（資料添付）どちらの図書室の司書の方が日経グローバルはぜひ置くべき資料であるといわれた。 その他蔵書は、行政政治に役立つものがそろえてあったが、熊本市議会図書室は、議員として必要な書籍のほか、市役所の様々な業務で必要な知識を得る為の最新の本が用意されていたので、		

	素晴らしいと感心した。 本市の議会図書室は、議会活動及び市政の活性化のための資料収集が不十分である。議員・職員が学びの為に必要な資料を議会図書室を中心として収拾していかなくは新しい知見を得るのに不十分である。まずは、日経グローバルを議会図書室に置くことを提案する。これは、議員だけでなく職員への資料としても高い価値がある。
--	---

山下桂造 意見交換会 報告書

令和5年12月20日

玉名市議会

議長 江田 計司 様

氏 名 山下桂造



下記のとおり、開催しましたので報告します。

参 加 議 員	山下桂造		
日 時	令和5年12月17日（土） 午前 9時30分 ～ 午前11時00分		
場 所	玉名市民会館第1会議室	自動車使用に係る走行距離	km
会 議 (意見交換会)名	山下桂造市政報告会・玉名の未来を語る会		
内 容	参加者24名 市政報告会と玉名の未来を語る会の2部構成で実施。 ○市政報告会 山下桂造より、15分自分の実践を報告 ○玉名の未来を語る会 参加者を4つのグループに分けて、玉名市の未来について提案して頂いた。ここで出していただいた意見を市の担当者に届け、少しでも市民の笑顔が増えるようにしていきたい。 発表・提案の一部 ○敬老会と同様にこどもの日を祝う会をおこなう。○子どもが生き生きと楽しく生活できる住んでみたい市にしたい。○介護対象者が減少するように市がもっと積極的な対策を展開して。○玉名の道路の環境とか民家もたくさん新しくなって、きれいなまち作りができて進化していると思う。		